

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイサービス ミミナグサ			
○保護者評価実施期間	2025年 5月 10日 ～ 2025年 5月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数)	20
○従業者評価実施期間	2025年 5月 10日 ～ 2025年 5月 20日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日細かく伝える事で、安心してもらえています。 様々な場所に行くことで、楽しみにしてもらえています。	楽しみにしてくれる環境作りの為、支援が固定化しないようにしています。戸外活動を主に行っていることで運動や集団での関りが行えている。児童館を訪れ、様々な人との交流を大切にしています。	出来ていることは、今後も怠らず、満足していただける支援を提供していきます。新しい活動を日々の会議の中で模索していきます。毎年の長期休みには特別な遠足やクリスマスパーティをを考えています。
2	児童の発達を学習面、運動面、知能面、知識面、感覚面など様々な面から支えていき、焦らず着実な成長を促す事が出来ています。	個別に合った支援を用意しており、それぞれのペースに合わせる事が出来ています。長期的な面で見守る事を意識していて、目標を立てて実行する事が出来ています。	自ら進んでやってくれるような雰囲気づくりや、課題の用意を行っていききたいと思います。「やるべきもの」ではなく、「やっていて楽しいもの」に意識を変えてほしいと思います
3	保護者に寄り添った支援が出来ています。 臨機応変に対応する事が出来ています。	日々のやり取りにより、些細な悩みでも打ち明けてもらえる関係が出来ています。困った場合や疑問に思う事を素直に言ってくれています。	保護者によっては話しづらい方もいると思うので、こちらから日々の様子を伺ったりと個別に合わせた対応をしていくことで保護者と更に繋がりを持てるようになると思います。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者への説明が足りなく、理解がされていない面があります。モニタリング以外でも気軽に個別で相談できる環境があまり作れていないと思います。	他の児童との交流などは積極的に行っているが周知が足りなく、認識されていないところがありました。定期的に行っている保護者との茶話会も、認知されていない部分がありました。	行っている活動をしっかりと周知してもらう為にお手紙だけでなく口頭での説明も同時に分かりやすくしていきたいと思っています。
2	非常時の対応力が足りないように思います。	毎月、避難訓練を行ったり、災害時の対応を児童と共に行っています。ただ、職員のみでの対応力を身に付けていく必要もあると思います。	職員一人一人がしっかりと理解していける非常時での訓練をしていきたいと思っています。マニュアルだけでなく全員が認識できる分かりやすいフォーマットを作りたいと思います。
3	保護者間での交流が不足しているように思います。	定期的な茶話会などで交流会は行っているものの参加人数が少ないものとなっていて、結果的に交流が足りないものになっています。	茶話会に参加しやすい物にするために、目的をはっきりとした交流会や内容をしっかり決めた上での開催をしていくことで積極的に参加してもらえるようにしていきたいと思っています。